## ■事業者ヒアリングまとめ

項目	宗像農業協同組合		宗像漁業協同組合		宗像市商工会		宗像観光協会		道の駅むなかた	
	課題	やってみたい (ほしい)	課題	やってみたい (ほしい)	課題	やってみたい (ほしい)	課題	やってみたい (ほしい)	課題	やってみたい (ほしい)
人材確保 担い手の確保	・地域の共同活動で支えられ ていた多面的機能(農用地・ 水路・農道等の管理)の低下 ・新規就農者の定着	<ul><li>・地域コミュニティセンターの活用</li><li>・農機具の共同利用</li></ul>	・漁業を始めるハードルが高い ・新規就業者の定着	・儲かる漁業にしていく	・後継者不足 ・事業承継に伴う経営の安定 化 ・若い世代の働き手確保	・新規事業の開拓 ・事業承継のマッチング制度 ・子どもたち向けの説明会開催 ・地元就職マッチング支援			・出品者の減少、高齢化 ・出品者(農家)の事業承継	<ul><li>・契約栽培</li><li>・道の駅を活用した新規就農 者支援</li><li>・事業承継のマッチング制度</li></ul>
施設·設備		<ul><li>・共同利用施設の再編集</li></ul>	・機械、設備の老朽化 ・塩害や砂による機械の故障	・製氷工場の修繕	・事業可能エリアが限定的 ・建築基準法改正による規制 強化※リフォームに影響 ・改装、改築費用の負担増	・物件マッチング制度 ・民泊施設としての空き家活用 ・異種事業者の連携強化 ・空き家活用に関する助成、 規制緩和	・観光需要に対応する渡船の 増便	・海上タクシーの活用		
高付加価値化		・新ブランドを活用したPR	・利用度の少ない魚(餌となる魚)が多い	・利用度の少ない魚(餌となる魚)の高付加価値化		・若い世代のニーズ収集	・消費者志向変化への対応 ・近隣市町村との差別化	・体験型ツアー造成の強化・ツアー相談窓口の設置		
販路拡大	・物流コストの高騰 ・パッケージセンターの有効活 用	・加工キャベツの作付面積の 拡大 ・予冷貯蔵施設の新設 ・九州内での新規販路開拓 ・ふるさと納税の活用 ・夏場作物の強化					・近隣エリアの来訪者が多い ・個人旅行の増加	・ふるさと納税の活用・個人向けの情報発信の強化	・関東、関西圏での認知度が低い	・加工商品の強化 ・関東、関西圏でのPR ・ECサイトでの販売強化 ・ふるさと納税の受託 ・地域商社
賑わいづくり					<ul><li>・滞在時間の短さ</li><li>・観光スポットの点在</li><li>・回遊性の悪さ</li></ul>	・体験施設の充実・子どもや企業との連携		・来訪者の分析・近隣エリアとの連携		
DX化	· 高収益化 · 省力化	・AIやドローン活用した支援の拡大		・スマート漁業の更なる推進	・デジタル化による事業の縮小(印刷業など)		・キャッシュレス化	<ul> <li>・宿泊施設での一括清算サービス</li> <li>・交通決済サービスの一括化</li> <li>・手ぶらサービスの活用</li> <li>・市内共通電子クーポンの発行</li> </ul>	・販売データの収集	・データ収集および販売戦略の AI化 ・アナログとAIの融合
ダイバーシティ			・外国人労働者雇用の制限	・外国人労働者雇用に伴う規 制緩和						
災害レジリエンス				・災害用スピーカーの修繕						
インバウンド							・滞在時間の短さ	<ul><li>・ゴルフツアーの活用</li><li>・韓国、タイ市場へのアプローチ</li></ul>		
その他								・観光戦略の強化		